

人権に関する言葉を

整理してみましよう

人権問題に関係する言葉の中で、カタカナやアルファベットで表された言葉がたくさんあります。次に並んでいる言葉について、その意味を説明できるかどうか試してみてください。案外、見たことや聞いたことはあるけれど、説明しにくい言葉があるかもしれません。

- ① ジェンダー
- ② ネグレクト
- ③ ユニバーサルデザイン
- ④ ハイトスピーチ
- ⑤ セルフエスティーム
- ⑥ アサーション
- ⑦ メディアリテラシー
- ⑧ ノーマライゼーション
- ⑨ SDGs
- ⑩ CSR

① ジェンダー
生物学的性別ではなく、社会通念や慣習の中でつくられた「男らしさ」「女らしさ」などの概念による性別。

② ネグレクト
元々は、怠慢や無視を表す言葉で、児童・高齢者・障がいのある人に対する保護の怠慢や拒否を表す。育児放棄の意味で使われることが多い。

③ ユニバーサルデザイン
特定の人を対象にせず、はじめから、誰でも使いやすいように、製品・建物などを創ろうとする考え方。例として、スロープ・ノンステップバス・多目的トイレなど。

④ ハイトスピーチ
ある特定の国・地域などの人たちに、一方的な暴言・誹謗中傷や排斥をおおるような内容の言動をすること。

⑤ セルフエスティーム
ありのままの自分自身を肯定できる感情。自尊心・自己肯定感。日本の若者は自尊心が他国と比べて低いという調査結果が出ている。

⑥ アサーション
相手のことにも配慮しながら、自分の気持ちや考えを相手に伝える、自分も相手も大切にすることをコミュニケーションの仕方の一つ。

⑦ メディアリテラシー
いろいろなメディアなどから得られる情報を、批判的・主体的に読み解き、必要な情報を取捨選択し、真偽を見抜いて活用する能力。

⑧ ノーマライゼーション
社会的に立場の弱い人たちが、自分らしい生き方を追求できる社会の創造をめざす考え方。ユニバーサルデザインやバリアフリーはノーマライゼーションを具現化する方策の一つ。

⑨ SDGs
持続可能な開発目標。2015年に国連で採択された、人類が生き残りをかけてめざす国際的な目標。項目は、人権・格差・貧困・保健・気候・資源・産業・平和など多岐にわたる。17の大きな目標と、169の達成目標がある。

⑩ CSR
企業の社会的責任。人権の尊重・説明責任・透明性などの7つの原則や、人権・労働慣行・環境などの7つの中核主題がある。

短い文章では十分な説明はできませんが、いつでも使えるように、言葉を整理しておく習慣を身に付けたいものですね。
(参考：法務省ホームページ、「人権の擁護」、徳島県高等学校人権学習資料「じんけん」)

市人権推進課(市教育庁舎1階)
TEL 32・2122
FAX 33・3525
Mail:jinkensushin@city.komatsushima.tokushima.jp

市民文芸 花みずき歌壇 (386) 松並敦子・選

秋風になびくススキの東阿波峠を越えて握るハンドル
田浦町 西 教明

木守りの柿の実ひとつ残すごと小さき雲の空に置かれし
松島町 萬野 行子

母さんが居なきやダメだよこの家は どうにもならぬと言われてみたい
立江町 湯浅かや子

声かぎり鳴く虫の音を聞きながら湯舟に浸かる至福のひととき
田浦町 太田カツミ

病院の帰りの道の秋の風手押し車に腰かけ憩う
赤石町 田原トシ子

一、二、三、声高らかにデイケアの体操たのし九十三歳
横須町 福島 夢栄

夏の味熊本、高知、北海道スイカの産地もそれぞれに秋
間新田町 瀧川 益美

川の字にヤモリへばりつく窓のあり家族なりしやゆつくりお休み
江田町 深田 伴子

市役所の鯉も小松島市民です輝きながら初秋を泳ぐ
横須町 山崎 泰子

父がいて母いて弟妹と喧嘩して密なる家族の戦中、戦後
中田町 松並 敦子